学校だより

学校評価特集号



金沢市立米泉小学校

令和7年度 9月

1学期末には保護者アンケートにご協力頂きありがとうございました。学校でも児童アンケート並びに教職員自己評価を行いました。

各アンケートや調査結果の集計・分析を行い、今後の教育活動に生かしていくことで、よりよい学校づくりに努めて参りたいと思います。

本号では、学校評価特集号としまして、その結果や、これからの学校づくりに対する方向をお知らせさせて頂きます。保護者の皆様・地域の皆様には、本校の学校教育に対するさらなるご理解・ご協力を頂きますよう、よろしくお願いいたします。



I 前期児童アンケート及び保護者アンケートから見える成果(○)・課題(▲)と今後の対応(☆)

(1) 授業について

- ○「学びの土台」の活用を教師が意識し声かけできたことで、児童の意識が高まった。
- ○家庭学習強化週間を6月下旬に行ったことで、家で計画を立てて勉強している児童の割合が増 えている。
- ○1人1台端末の使用率が増えた。教師が意識している結果であると考える。⇒児童一人一人が 主体的・自律的に学ぶ、また自分事として学ぶ探究的な学びにもつなげる機会が増えてきた。
- ▲授業中に友達と話し合う活動を通して自分の考えを深めたり、広めたりできるように指導している教師が増えている。探究的な学びに重点をおいて指導を進めてきたが、児童の意識の向上は十分ではない。(教師と児童の意識や実態の差)
- ▲授業の内容がわかるように、教師は指導しているが、「授業の内容が分かる」と感じている児童 のAの割合が減少している。(教師と児童の意識や実態の差)
- ☆引き続き、探究的な学びに重点をおき、児童の実態や思考の流れに沿った授業展開を意識し、 児童主体の授業を目指す。そして、「授業が楽しい」「授業が分かる」と実感できるようにする。
- ☆学び合うことで考えが深まったことを教師が価値付けすることにより、児童に自信をもたせたり、自己の学びを実感させたりする。
- ☆家庭学習強化週間は11月中旬に行うことで、「家庭で計画を立てて勉強している」と児童が 実感できるようにする。

(2) 学校生活について

- ○学校では、玄関前で元気にあいさつする児童が多い。
- ○生活目標の取組を行い、廊下を歩く姿が増えた。定着が見られる。
- ▲日々の児童の様子だけでなく、毎朝、心の状態をチェックする「ここタン」を活用しながら、 不安や悩みがあったときに解決できるように対応している。しかしながら、児童アンケートは、 「学校は楽しい」の評価が低くなっている。
- ▲廊下等での来客へのあいさつが十分ではなく、また、家庭での挨拶する習慣の低下が保護者アンケート結果から見られる。
- ☆来客や地域の方、家庭でもあいさつをする意識が向上するような教師からの働きかけを常々行っていく。
- ☆家庭と連携しながら、日々の児童同士の関わる様子に配慮し、学校での不安を少しでも解消で きるよう配慮する。

(3) 家庭の生活習慣等について

○児童は、早寝・早起きの生活リズムが身についている。昨年A評価-6.8%だったのが、今年度は+2.8%と上がった。昨年度の取組として長期休み明けに生活リズムしっかり週間の取組の効果が出ているので継続する。

今年度前期児童アンケートにもその項目を追加したので、後期と比較して評価していく。

▲子どもは、朝食を毎日食べていない割合が増えている。

☆生活リズムしっかり週間の取組を継続していく。

2 保護者自由記入欄より

たくさんのご意見、ご感想ありがとうございました。これまで同様、一つ一つ検討し、 今後の教育活動に生かしていきたいと思います。

以下、全体に関わるご意見の内容について紹介します。

- 特に意見はありませんが、現状、子供達が行きたいと思える学校になっていると感じます。大変かと思いますが、継続的に現状が続くことを願います。
- ・勉強の遅れがあった場合、居残りして教えてもらえると助かります。
- ・プールの見学はにじの広場など室内にしてほしい。暑い日は中学校のように体操服登校 を検討してほしい。**→昨年度よりそのように対応**
- ・運動場の遊具を増やしてほしいです。→8月に遊具を設置
- ・児童、保護者を含めた、思いやりや優しさを育てる取り組みがもっとあるとよいと思います。
- ・運動会の延期について、早めに決断をしていただいたので予定が立てやすく良かったです。また、遠足の準備についても天気に関わらず同じ準備と言う事で、分かりやすく良かったです。→今後も早めの対応を行っていく
- ・2年生で自転車を乗り回している子がいます
- ・学校に対してというより、プールの授業が熱中症アラートを原因として中止となるのが、 悲しいと感じています。子供たちが楽しみにしている授業、子供達への安全を確保しつ つ、なんとか実施させられたらと思いますが、難しい世の中だなと感じてます。
 - →暑さ指数をこまめに計測し対応している

3 アンケート結果 【保護者アンケート結果】

	アンケート項目	R6前期	R7前期	
I	子どもは楽しそうに学校に行っている	91.5%	92.2%	+0.7%
2	学校は、子どもに学習内容が分かるように指導している	94.3%	93.8%	-0.5%
3	子どもは、家庭で読書する習慣が身に付いている	44.3%	40.7%	-3.6%
4	子どもは、学年×IO分間の家庭学習の習慣が身に付いている	65.4%	67.5%	+2.1%
5	子どもは、家庭であいさつする習慣が身に付いている	83.3%	78.2%	-5.1%
6	子どもは、早寝、早起きの生活リズムが身についている	74.5%	75.3%	+0.8%
7	子どものことについて、学校(管理職や先生方)に相談しやすい	88.1%	82.3%	-5.8%
8	子どもは、朝食を毎日食べている	94.0%	93.4%	-0.6%
9	子どもは、家庭の手伝いを進んで行っている	59.4%	63.4%	+4.0%
10	子どもは、家庭で「ありがとう」「ごめんなさい」を自分が言える	83.0%	84.0%	+1.0%
	子どもは、交通ルールを守っている	93.1%	95.5%	+2.4%
12	子どもは学校や地域がよりよくなるために、自分ができることを考え活動している		46.1%	

【児童アンケート結果】

	アンケート項目	R6前期	R7前期	
	学校は、楽しい	95.4%	92.1%	-3.3%
2	授業は楽しい	90.6%	89.9%	-0.7%
3	授業で内容が分かる	91.1%	92.4%	+1.3%
4	授業の中で「自分はどう思うか」「自分はどうしたいか」「自分は何ができるか」を考えている		84.5%	
5	授業中に友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	89.2%	89.0%	-0.2%
6	見通しやめあてをもって活動したり、振り返ったりしている	85.1%	84.5%	-0.6%
7	教室に掲示してある「学びの土台」を使っている	86.3%	90.4%	+4.1%
8	授業で毎日一人一台端末 (クロムブックなど) を活用している	74.6%	79.7%	+5.1%
9	家で計画を自分で立てて勉強している	69.8%	76.1%	+6.3%
10	自分から進んであいさつをしている	96.2%	94.9%	-1.3%
11	自分にはよいところがあると思う	83.3%	84.2%	+0.9%
12	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	87.1%	83.4%	-3.7%
13	学校のきまりを守っている	94.3%	93.5%	-0.8%
14	進んで縦割り活動、係活動、行事に参加している	94.1%	93.0%	-1.1%
15	早寝・早起きの生活リズムが身についていると思う		75.8%	